



平成24年11月30日

宮崎県知事 河野 俊 嗣 殿

宮崎県新しい公共支援基金事業運営委員会

座 長 眞 嶋 一 郎



新しい公共支援事業の評価結果報告について

新しい公共支援事業の評価結果報告（平成24年度上半期）を別紙のとおり提出する。

【様式6】

別紙

運営委員会による評価結果報告（平成24年度上半期）

1 評価の方法

平成24年11月20日に開催した運営委員会（委員8名全員出席）において、宮崎県が作成した様式5による実績報告書について事務局（県生活・協働・男女参画課）から説明を受け、それに対する各委員の意見を集約した。

2 評価結果

全事業とも概ね順調に推移しているものと認められる。

事業終了後、事業実施団体から提出してもらう個別実績報告書の評価ランク等は、各団体の自己評価に基づくものであり運営委員会として客観的評価が難しい面があるが、たとえば、研修会等については、参加目標人数に対する実績人数といった数量的なものを入れるなど、相互比較が容易になるよう留意しつつ、最終報告書を提出してもらう必要がある。

また、モデル事業等については、広く一般に成果を共有していくことを意識しつつ、今年度後半の事業を展開するよう各団体へフィードバックする必要がある。

以上の評価と成果目標の達成状況を総合的に判断し、全体評価ランクB（一定の成果が得られた）については妥当であると認める。